

## 四国民放クラブだより

### 四国民放クラブ総会の案内

平成30年度の総会を左記会期で開催致します。新年度の事業、役員改選などについて協議致します。

今回は、事務局が、高知から徳島に移り、役員改選も行われます。

また、新年度の事業、予算案の審議なども行いますが、来年度からは、日本民放クラブの機関誌編集

委員を各県の持ち回りとし、交代で担当して戴くことを提案致します。

この他、暫く休会が続いています。旅行クラブや社会奉仕などについても広く意見を求めたいと考えています。

日時、平成30年4月11日(水)

午後3時から

場所、阿波観光ホテル

徳島市一番町3丁目6-3

(電話088-622-5161)

総会の後、懇親会を開催し、皆さんの参加をお待ちしています。

### 春季ゴルフコンペ開催

日時 平成30年4月12日(木)

Jクラシックゴルフクラブ、阿波市土成町秋月字名176-1

(電話088-695-5215)

徳島自動車道土成ICから4キロ、コースはOUTとINで大きくレイアウトが異なり 特にINコースは、ウオーターハザードが適当

にアレンジされプレーヤーの挑戦を待っています。

四国クラブ以外の方の参加を大歓迎します。詳しくは担当宮島までお問合せ下さい。

(電話090-8974-6055)

### 「四国クラブの悩み！」

佐藤 博治 (JRT)

紙面にスペースが来たので少しくラブの悩み、将来の事を考えて・・・

ひとつには、会員数の減少があります。150人近くいた会員が、ここ数年で、110数人と、40人も減少しました。

その原因は、現在の国の人口減少、自然減と同じ状況です。新しく入会する人数より、やむをえない事情で退会する人の数が多い事にあります。

このため会費収入にも大きく影響し各クラブへの活動補助金の減

額を余儀なくされています。

勢い、旅行や社会奉仕と言った活動も休止状態で、ゴルフと空海クラブ、一部地区の少人数で撮影会を開くなど頑張っている写真クラブが、どうにかクラブの存在を支えています。

最近開催された四国クラブ活動の様子を少し・・・

四国クラブには、当地ならではの空海クラブがあります。

四国札所八十八ヶ寺を巡拝し、空海の教えに近づこうと言う会で

すしかしこの会も最近では、会員の高齢化が大きなネックとなつて活動に陰りが忍んで来ています。

前回の「十一番焼山寺訪問」では参加者が10人、平均年齢75歳でした。札所は必ずしも交通の便

の良い所にあるとは限りません。焼山寺の様な山岳札所では、公共の交通機関も便が悪く、時間も窮屈となります。

今回では、参加者の多くが最寄りのJR駅に集合、地元参加者の車に便乗し訪問すると言う方法を取りました。

参加者の人数によって、この方法も何時も成立するとは限りませんこの様な理由で自ずと訪問する

霊場選定に制約が掛かります。

公共の交通の便が良い所、自家用車利用のときも道路事情の良い所になってしまいます。

空海クラブもこれまで春秋、年間2回、開催していましたが最近では、1回に縮小しました。

書く迄ありませんが、ゴルフコンペへの参加者も回を重ねるごとに少なくなっています。コースの選定、喜んで戴ける参加賞を選ぶなど、その対策にも余念がありませんが・・・

最近では、健康寿命が延び退職後の時間が大幅に増えています。この時間の有効利用、有意義で楽しい老後?をどう過ごすかで、その人の「人生がどうだったのか!」

決まるとも言われます。

会員数の減少は、いかんともし難い現実ですが、新しく入会資格を得る方に会の運営、新しい事業の開拓に力を貸して戴けるよう勧誘しなければ、との思いを噛みしめている処です。

「楽しい、面白いクラブ運営」クラブ設立時の原点に立ち返り「楽しい民放クラブ」でありたいと願っています。